

EDIFIER®

T5

Powered Subwoofer

日本語

ユーザーズガイド

## JP 安全上の重要事項

- ・説明書をよく読み、いつでも読めるように適切に保管してください。
- ・メーカーが指定した付属品/アクセサリーを使用してください。
- ・本機を正しく接続するため、接続図の説明に従ってください。
- ・本機は0-35℃の環境で使用することをおすすめします。本製品は0～35℃の環境で配送および保管することをおすすめします。
- ・火災、感電のおそれを少なくするため、雨天下を含め湿気の多い場所には本機を置かないでください。
- ・水滴/液滴がかからないようにください。
- ・熱源（ヒーター、ストーブなど）の近くに置かないでください。
- ・瓶など液体の入った物を本器の上に置かないでください。火のついた口ウソクなどの物を本器に置かないでください。
- ・換気用の開口部をふさがないでください。換気用の開口/穴に物を入れしないでください。火災、感電の原因になります。
- ・本機は通気の良い場所に置き、天面、側面は5cm空けてください。
- ・プラグはジャックにしっかり差し込んでください。接続前、ジャックが塞がれていないか、また、プラグがジャックに適合し、正しい向きか確認してください。
- ・付属のアクセサリー、パーツは、飲み込むことがないように小さいお子さんが触れないところに置いてください。
- ・ハウジングは分解しないでください。感電などのおそれがあります。本機が動作しない、落下等による破損、水や雨に晒す等した場合は、直ちに使用を中止し修理に出してください。
- ・本器を乾いた布で拭く前に必ず電源を切り、電源プラグを外してください。
- ・本器の表面を拭く強い酸、アルカリ、ガソリン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。掃除には中性洗剤か水を使用してください。
- ・本機は2千メートルの標高以下でご使用ください。



音楽の音量に注意してください。聴覚を損なうことがあります。音量は安全な範囲に保ってください。



この記号は、法令や規制に従い、本機を廃棄またはリサイクルすることを示します。



使用するのはメーカー指定か、本製品付属のカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみです。カート使用時、カートを本製品とともに移動する時は転倒しないよう注意してください。

### 電源警告:

1. 使いやすいように本器をコンセントの近くに置いてください。
2. 使用前、動作電圧が使用場所と同じ電源であることを確認します。正しい動作電圧は本器に記載されています。
3. 安全のため、落雷の恐れのあるとき、または長期間使用しないときは本機の電源コードを外してください。
4. 通常的环境下でも本体が熱くなることがあります。通気を良くし、使用場所に注意してください。
5. 製品本機ハウジング、底面、電源アダプターの製品ネームプレートと安全警告ラベル。



この記号は、人に電気ショックを与える可能性のある、高電圧部分が本機の内部にあることをユーザーに知らせるものです。



この記号は、本器を分解しないように警告するものです。内部にユーザーが交換できるパーツはありません。修理は指定サービスセンターに依頼してください。



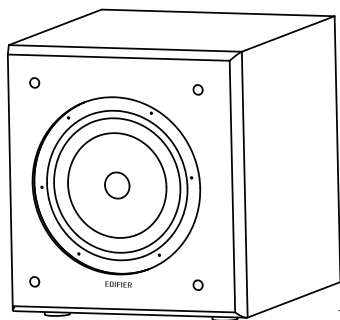
この記号は屋内専用であることを示します。



この記号は、本機がクラスII、二重絶縁電気機器で、アースの必要のないことを示します。

「主電源」プラグは切断装置として使用します。切断装置はすぐに使用できる状態にしておきます。

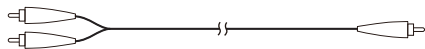
## 箱の中身



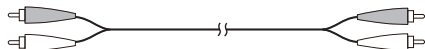
サブウーファー



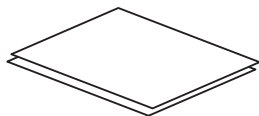
電源ケーブル



3.5mm-RCAオーディオケーブル



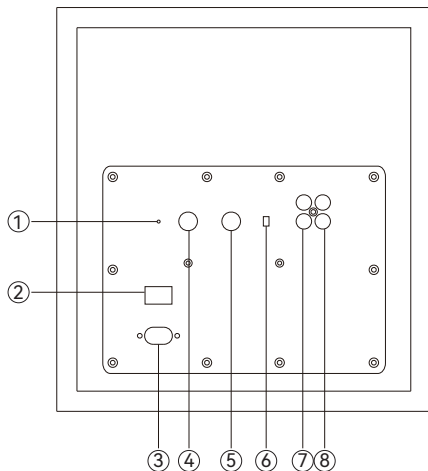
RCA-RCAオーディオケーブル



ユーザーズガイド

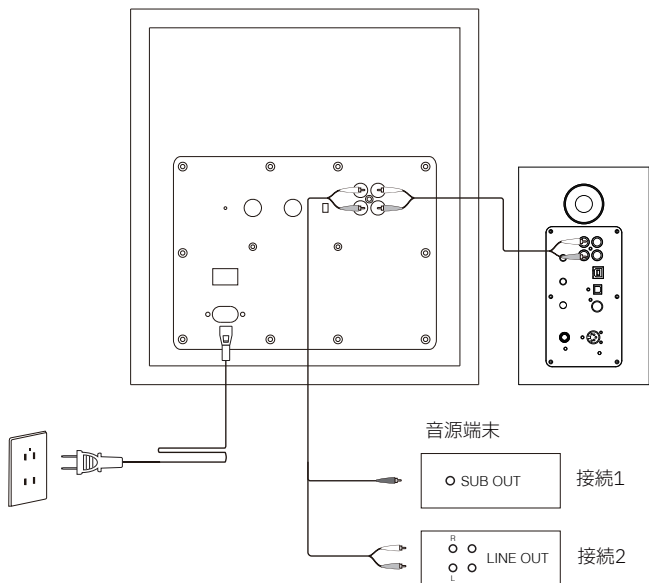
注:

- 画像は参考画像です。
- 技術的改善とシステムのアップグレードの必要性、ここに含まれている情報と仕様に対して、実際の製品は若干異なる場合があります。差異があった場合、実際の製品を優先します。



1. 電源インジケータ  
電源オン: 緑色  
スタンバイ: 赤色(20分間の無信号が続くとユニットがスタンバイモードに入る)
2. 電源スイッチ
3. 電源ケーブルコネクタ
4. 音量調節
5. 低周波帯域幅
6. フェーズ選択
7. 信号入力
8. 信号出力

## 取扱の説明



### 注記:

1. 接続する際は必ず事前に、サブウーファーおよび音源端末の電源ケーブルをコンセントから抜いておきます。
2. 本機は、信号出力または前段信号の低い音源端末(パワーアンプ、DVD、ブルーレイプレーヤー、テレビ、パソコン、携帯電話、タブレット、セットトップボックス、テレビボックス、家庭用ゲーム機など)でも接続可能なパワードサブウーファーです。ただし、パワーアンプ端末の背面にある電源出力ターミナルには接続できません。

**接続:**

## 接続1:

## 「サブウーファー出力」接続:

音源端末に「Sub Out」、「Woofer Out」、「SW Out」、「LFE Out」などのポート、つまりサブウーファー接続専用のライン出力ポートがある場合は、この出力ポートをサブウーファーの「Signal In」ポートにオーディオケーブルで接続してください。

## 接続2:

## 「左右サウンドチャンネル出力」接続:

音源端末に専用サブウーファー出力ポートはないが、左右サウンドチャンネル出力ポート(LINE OUT)、(または5.1/7.1チャンネルをサポートする端末のFL/FR出力ポート)がある場合は、左右サウンドチャンネルラインの出力ポートをサブウーファーの「Signal In」ポートにオーディオケーブルで接続してから、サブウーファーの「Signal Out」ポートをパワードメインスピーカークのオーディオ入力ポートに接続してください。

**音量調節:**

最適なリスニング体験のため、サブウーファーの音量は必ずメインスピーカークの音量におおむね合わせます。

調節する際は、事前にサブウーファーの音量を最も小さな音に設定してください。

## 接続1の場合:

- 1) 音源端末の低音調節を「middle」または「0 dB」の位置(あれば)に設定します。
- 2) 低周波コンポーネントを持つ音源を再生して、メインスピーカークの音量を適切に調節します。
- 3) サブウーファーの音量をメインスピーカークの音量に合うまで徐々に上げます。

この調節が終わると、音源端末のマスター音量を調節するだけで、サブウーファーと他のスピーカークの音量をコントロールできるようになります。

## 取扱の説明

接続2の場合：

- 1) 低周波コンポーネントを持つ音源を音源端末で再生して、音源の音量を50%のレベルに調節します。
- 2) メインスピーカーの音量を適切に調節します。
- 3) サブウーファーの音量をメインスピーカーの音量に合うまで徐々に上げます。  
この調節が終わると、音源端末のマスター音量を調節するだけで、サブウーファーと他のスピーカーの音量をコントロールできるようになります。

低周波帯域幅の調節：

この調節でサブウーファーへの入力のクロスオーバーポイントが決まります。クロスオーバーポイントを下回る低音信号はサブウーファーに引き継がれて再生されます。音源端末でクロスオーバーポイントを設定できる場合は、サブウーファーの「low frequency bandwidth」ノブを右に戻すと、音源端末によってクロスオーバーポイントが設定されます。音源端末でクロスオーバーポイントを設定できない場合は、サブウーファーの「low frequency bandwidth」ノブで適切なクロスオーバーポイントを選択してください。

一般にサブウーファーに接続されたメインスピーカーが大型スピーカー（4インチ超など）の場合は、クロスオーバーポイントを50～90Hzに設定すると適正化されます。小型スピーカー（4インチ未満など）の場合は、クロスオーバーポイントを90～150Hzに設定すると適正化されます。スピーカーが小型になるほど、周波数のクロスオーバーポイントは高くなるはずですが、

オーディオシステム全体が適切に接続されたら、サブウーファーや他のスピーカーから低音がなめらかなコンビネーションで再生されるまで低周波帯域幅とサブウーファーのボリュームを調節してください。

フェーズ選択：

サブウーファーの出力をメインスピーカーの出力に音響的に合わせます。フェーズに「0」度または「180」度を選択して、リスニング位置でどちらのフェーズでサブウーファーの出力が大きいかわかめてください。



実用最大出力: 70W

再生周波数帯域: 38Hz-200Hz

---

## トラブルシューティング

### 音が出ない

1. 音源が再生中で、ケーブルがすべてしっかり接続されている状態にします。
2. 音源の信号出力が正しく設定された状態にします。
3. スピーカーおよび音源プレーヤーのボリュームレベルをチェックします。
4. スピーカーの電源をオフにして、再度オンにします。

EDIFIERについて詳しくは[www.edifier.com](http://www.edifier.com)をご覧ください

EDIFIERの保証については、[www.edifier.com](http://www.edifier.com)の関連ページを参照し、保証条件 (Warranty Terms) というセクションをご覧ください。

詳細情報は当社ウェブサイトをご覧ください:

[www.edifier.com](http://www.edifier.com)



@Edifierglobal



@Edifier\_Global



@Edifier\_Global

Edifier International Limited  
P.O. Box 6264  
General Post Office  
Hong Kong

電話: +852 2522 6989  
ファックス: +852 2522 1989  
[www.edifier.com](http://www.edifier.com)

© 2023Edifier International Limited. 禁無断転載  
印刷: 中国

#### ご注意

本書に記載の情報は、技術の改良、システムのアップグレードなどのため、予告なく変更されることがあります。EDIFIERの製品は、さまざまな用途を考慮してカスタマイズされます。本書の図や写真は実際の製品と異なることがあります。その場合、実際の製品設計が優先します。